

No.	ご意見	回答	局	担当課
1	<p>■地域の問題解決に対して、市役所全体でという取組みが見えてこない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域担当職員と話をするのがとても楽しい。アイデアと一緒に膨らませることができるとパートナーとなる存在。 ・一方で、情報を本庁とも共有しているのか疑問。地域担当職員や区役所に任せておけばいいという意識があるのではないのか。主務課といわれる部署の考えが見えない。 ・例えば、商店街・事業所の防災対策について、商工関係の局はどのように対策を練っているのか。 ・子育て支援ネットワークの全体研修会に参加した。地域に組織を作らせておきながら、市からは健康づくり推進課だけが参加していた。市の中で連携が取れていないのではないのか。 ・地域との窓口ができただけではだめ。地域の課題解決には、地域担当職員を窓口として、本庁各課が協力してネットワークを組んでいただきたい。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各局の連携が取れていないというところは確かにある。 ・これまでは縦割り行政だったが、これに横串をさすことが大切。地方自治体は特にそのような横の連携が必要だが、弱い部分でもあった。そこで、まちづくりセンターを作って、地域担当職員を配置した。 ・今、私自身が、地域担当職員から「どういう課題があるのか」「どういうところで困っているか」ということを直接ヒアリングしている。 ・地域担当職員が収集した地域の課題を、まちづくりセンター所長、あるいは区長から、それぞれの局長・各部長へ情報を共有する仕組みを作っている。情報共有のため、タブレットの導入も進めている。 ・一番大切なのは職員の意識。6400人の全職員が自分も地域担当職員であるという意識を持って、それぞれの責務を果たす必要がある。 ・今日は、管理部門の職員もたくさん参加している。チームで知恵を出し、課題解決を図る雰囲気作りを今やっている。まだまだ見えてきていないと思うが、これから見えてくる。見えていくようにしていく。 <p>-----</p> <p>【商業金融課 追記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街の取組む防災対策について、ハザードマップ作成や消防訓練等の防災対策に積極的に取り組んでいる商店街を紹介するなど、校区防災連絡会と連携し情報発信に努めたい。 ・なお、本市では、防犯カメラやAEDの設置など地域の安全・安心に向けた商店街の取組みに対して、県市共同で助成を行っているところ。 <p>【健康づくり推進課 追記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「安心して子育てができる地域」をめざし、身近な地域である校区単位において子育て支援ネットワークに取り組んでいただいている。 ・市役所の組織においては区役所保健子ども課が中心となり、主管課である健康づくり推進課とも連携しながら実施しているところである。また校区ごとの子育て支援ネットワークの構成メンバーには子育て支援センター・保育園幼稚園・学校など子育てに係わる関係機関が参加し情報共有を図っているところである。 ・今後も子育てに係わる関係機関はもとより関係各課とも連携を図りながら取り組んでいく。 	<p>経済観光局 健康福祉局 中央区役所</p>	<p>商業金融課 健康づくり推進課 保健子ども課</p>
	<p>■中心市街地の安全安心を守ってほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北警察署が中央警察署に変わることに伴い、北警察署が管轄していた部分が分かれてしまう。 ・防犯という面で、熊本市を担当する人員が減るのではないかと危惧している。 ・熊本市から県警に人が減らないように要望を出してほしい。 ・安全なまちづくりについて警察のサポートがもらえるようにしてほしい。 ・客引き・看板の問題に、ワールドカップが実施されるまでに目処をつけてほしい。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央警察署ができて、パワーダウンはしない。 ・政令指定都市になってから、熊本市警察部というのが県警本部の中にできており、警務部長が長となっている。 ・防犯体制については、北区の部分は、熊本北合志警察署に移っていく。ある意味では、中央警察署の管轄エリアが限られることで、機動的に動ける部分もあるのではないかと考えている。 ・市と警察の連絡協議会を行っている他、熊本県警から市に5名の警察官を派遣いただき、それぞれのセクションにて、警察との連携を図っている。 ・防犯カメラについては、県警と連携しながら対応していきたい。 <p>-----</p> <p>【開発景観課 追記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路上看板については、指導により一時的に移動してもその後には繰り返す事業者が多く、今後も地元商店街、県警と連携しながら対応していきたい。 	<p>市民局 都市建設局</p>	<p>生活安全課 開発景観課</p>

No.	ご意見	回答	局	担当課
	<p>■城東地域コミュニティセンターを建設してほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティセンターを持たない校区はどのくらいあるのか。 ・城東校区にはコミュニティセンターがない。いつになったらできるのか。市役所本庁舎14階、駐輪場8階をそのまま貸すようなことも考えていただきたい。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市全体では、18校区が未設置。そのうち6校区から要望が出ている。 ・財政的な制約がある中で条件が整った校区から設置を進めている。 ・災害のときに、地域の皆さんが集まるところが足りないというのは感じた。 ・城東校区はまちなかにあり、地価も高く特殊なケース。できるだけ早くとは思っている。行政施設の中に作るということも含めて検討したい。 ・校区の皆さんと話し合いをしながら進めていきたい。 	<p>市民局 財政局</p>	<p>地域活動推進課 資産マネジメント課</p>
2	<p>■世安町二本榎の地域名維持と公園化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世安町市道「熊日バス停前」100坪程度の草地に、二本の榎木が立っている。昔からこの一帯の地域を「二本榎」と呼んでいた。 ・明治26年、「二本榎事件」が起こったところで、歴史のある場所である。 ・昭和24年、1本が倒れ（200年にわたって立っていた古木）、残りの1本もあと10年持つか心配。 ・向山13町内で、この場所を公園化して、二本榎の名を残したい。 ・古木の根の堀上を市にお願いしたい。雑草の除去・植樹は町内で行う。 	<p>【西部土木センター所長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西部土木センター道路課が管理する土地と思われる。本日は資料を持っていないため、確認をしたいが、市道か里道の敷地の可能性が高い。 ・公園化については、法的な規制等も踏まえて、色々と検討させていただきたい。 ・樹木については、木がどのような状態なのか、地域の方、担当職員、樹木医等の専門の業者と相談しながら、どのような方法があるのか検討させていただきたい。 <p>-----</p> <p>【西部土木センター道路課追記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地については道路区域内である。現在、向山校区第13町内自治会とふれあい美化ボランティア協定を結んでおり、自治会で美化活動を行っている。 ・古木の根の堀上については、西部土木センターにて自治会長と現地立会を行い、作業内容について確認済。年内に施工予定。 	都市建設局	西部土木センター
	<p>■三号線世安交差点から新世安橋までを、「新世安橋通り」としては如何か？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白山通り 白山町～南熊本交差点 ・金毘羅通り 南熊本交差点～世安国道3号線 <p>と認識しているが、世安の地域を金毘羅通りと呼ぶのはわかりにくい。</p>	<p>【西部土木センター所長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正式名称は 二本木二丁目・新大江一丁目第一号線となっている。二本木2丁目から新大江1丁目までの区間で、起点・終点を表している ・白山通りは通称であり、新世安橋通りという、親しみのある名称が適用できるのかどうか関係課と協議をして、今後、地元と相談をさせていただきたい。 <p>【市長】</p> <p>明確な回答ということではなかったが、きちんと精査させていただきたい。</p>	都市建設局	道路整備課

No.	ご意見	回答	局	担当課
	<p>■買い物難民への対応として、向山校区内に商業施設を作してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・向山校区（迎町・世安・本山）には、買い物をする場所がない。 ・買い物ができるのは、世安町にあるドラッグストア併設のスーパー1軒のみ。 ・迎町に住んでいる高齢者は、道も狭く、命がけで買い物に行っている状況。 ・五福校区、慶徳校区も同じ状況ではないか。 ・以前は、交通センターがあったためバスで行っていたが、鶴屋まではバスの乗り換えが必要で、高齢者は利用が困難。 ・熊本都市バス(株)本山営業所とその周辺の未利用地をまとめて売却し、校区の交流室が併設された商業施設を作してほしい。 <p>※一新校区では、民間の病院が建設する建物に、まちの交流室ができると聞いている。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな所で買物がしにくくなっている状況があると認識している。 ・ご意見にあったバスの車庫は、都市バスに貸与している。民間が管理している土地に対して市から開発のお願いは難しい。 ・駅前は今後変わってくる。駅ビルができ、食料品も含めてさまざまな店舗が入る。それまで待つというわけではないが、民間企業との懇談の機会に、お困りの状況を伝えていきたい。 ・拠点からの移動販売のようなことも含め、生活がしやすい環境を作ることは非常に重要である。市のできる範囲で考えていきたい。 <p>-----</p> <p>【商業金融課 追記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市では、日常の買い物に困っている方々を支援するため、商品の配達、自宅や店舗への送迎といった「買い物サポート」を実施している店舗一覧を、HPに掲載し周知しているところである。 ・現在、店舗一覧には向山校区周辺の店舗はないが、市内全域に配達等を行う店舗もあるので参考にさせていただきたい。 ・今後、利用可能な店舗を増やすとともに、冊子を作成し高齢者や子育て世帯に配布するなど多くの方にご利用頂けるよう努めていきたい。 	経済観光局	商業金融課
3	<p>■熊本駅周辺整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅を降りてすぐに住宅地というのは他の政令指定都市では見られない。駅を降りたら、ホテルや商業施設があるのが通常ではないか。 ・車を止める場所がない。 ・熊本駅前にはデットスペースが多い。 ・白川口方面は、使いにくい。 ・タクシーのマナーが悪い。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白川口は、これから7ヘクタール程度の相当規模の再開発が行われる。近々JR九州から発表になる。鹿児島駅より大きな駅ビルができるほか、さまざまに立地してくる。駅に近い向山校区も変わってくるのではないかなと思う。 ・新幹線口の車の乗車について、熊本駅周辺事務所等と一緒に、もう少し対応ができないか考えている。白川口が完成して、バスターミナルや、タクシープールができれば、新幹線口も変わると思うが、元々、出口がなかったところに、区画整理を行い周辺住民の皆さんのご協力をいただいてきたという立地性の問題もある。そこはご理解いただきたい。また、駐車場の計画があり、相当な台数がとめられるようになるだろう。 ・今後は全体の開発の中で変わってくる。 <p>駅前広場の機能性も含め総合的に、皆様の意見を参考にさせていただいて、再開発を進めていく。</p> <p>-----</p> <p>【駅周辺事務所 追記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白川口駅前広場については、県施工の連続立体交差事業の完成にあわせ、来年度から拡張工事に着手する予定。現在分散しているバス、タクシー乗降場を広場北側に集約し、広場南側に一般車乗降場、整理場を設け、わかりやすく使いやすい「公共交通の結節点」として整備していく。 ・また、広場中央には、イベントによる賑わい・交流を創出し、災害時には一時避難所等として利用できる開放的な広い空間を確保し、場面転換できる機能的な広場として整備していく。 	都市建設局	駅周辺整備事務所
	<p>■バス路線の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本駅～熊本城ホール～鶴屋～熊本大学病院～熊本駅というバス路線を作してほしい。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスの乗客数が伸びていない状況。採算性があるルートの作成が必要。 ・買い物や病院、その他いろいろな楽しい場所を結んでいくことが重要かなと思う。 ・バス会社の方との話の中で、意見を伝えていきたい。 	都市建設局	交通政策課

No.	ご意見	回答	局	担当課
4	<p>■熊本駅周辺整備事務所の跡地を熊本水害の被災者の広場（サークル・スクエア）にしてほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人センター、公園としての利用を申し出たが正式に断られた。 ・公園が公園法の規制等があり難しいのであれば、広場でもよい。 ・昭和28年6月26日に発生した熊本大水害について子どもが集い、語り合える場所としたい。 ・水害に関係する施設等が「わくわくランド」を含め2箇所あるが、公園の中で語り合うようなところはない。 ・向山小学校の子どもたちが、授業の中で公園がほしいという声を上げていた。大人として子どもの夢をかなえたい。 ・跡地内に、大水害で亡くなられた方の慰霊碑がある。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白川水害について、記念の場所があることは重要と思っている。 ・子どもたちに公園や広場が必要ということもあるが、スペースの問題や安全性の確保等も必要。 ・公園化や広場化は、簡単にできないという現状がある。 ・石碑があることは知らなかった。一度見に行きたい。 ・ご意見を参考にさせていただく。 <p>-----</p> <p>【資産マネジメント課 追記】</p> <p>市として活用の予定がない土地については、基本的に売却する方針としているところ。熊本駅周辺整備事務所跡地についても、利活用の予定がなければ売却することとなる。</p>	<p>都市建設局</p> <p>財政局</p> <p>中央区</p>	<p>駅周辺整備事務所</p> <p>公園課</p> <p>資産マネジメント課</p> <p>中央区まちづくりセンター</p>
	<p>■高齢化が進む中で、今後、社会的支援を必要とする人も増えるのではないかと？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働人口が公表されているが、実際に働ける人の数はぐんと少なくなると考えている。 ・私たち一人ひとりが、どのようにして地域を守っていくかを考えていく必要があると考えている。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事の確保が、若い人の定住を増やすという視点から、戦略を立てている。 ・熊本市では、結婚・出産・子育ての切れ目のない支援やワーク・ライフ・バランスのとれた就労環境の整備など総合的な少子化対策と若い世代の転出抑制やU・Iターン等による転入促進といった取組みを行うにあたって「しごと」が重要であると考え、特にしごとに力点をかけた戦略を計画した。 ・国の「まち・ひと・しごと」を、熊本市ではしごとに力点をかけているため「しごと・ひと・まち」とした。 ・働く人が増えるような取組みを進めているところ。 ・熊本市人口ビジョン及び熊本市しごと・ひと・まち創生総合戦略をもご覧いただきたい。 	<p>政策局</p>	<p>政策企画課</p>
	<p>■市長が考える上質な都市熊本の具体的なイメージを、まちづくりの観点から教えてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島、金沢、姫路など、まちのイメージがわかりやすい。熊本市も世界に通じるまちづくりをしてほしい。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本市のオリジナリティを出して、10年後、20年後の熊本を考えながらまちづくりに取り組んでいく必要がある。 ・熊本なりの上質さとは、上品・高級感ということではない。これまでは物質的な量が問われていた。人口は多ければいい、経済も伸びていくという考え方があった。これからは、人口が減少し経済が縮小していく中で、一人ひとりの多様性を認めながら、それぞれの生活の質、生活スタイルを提供できるまちが上質なまちと考えている。 ・熊本は比較的にコンパクトなまちなので、色々な事が満たされやすい環境がある。一つひとつ、一人ひとりの生活の質を高めていきたい。 ・皆さんと語り合う中で、一緒に上質さを追求していきたい。 	<p>政策局</p>	<p>政策企画課</p>

No.	ご意見	回答	局	担当課
5	<p>■子ども会に対する市長の考えを教えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長は県議会議員のときには、子ども会で非常に活躍されていたような印象がある。市長になってからは、子ども会に対する発言がないのではないかと。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会の加入率が低下をしており、役員になるのを敬遠するようなこともある。仕組みを考えながら、皆さんが参加しやすい子ども会を作っていきたい ・地域で子どもたちを育てていくということが非常に重要。色々な話を聴きながらやらせていただいている。 ・子ども会ほか、地域の活動を増やしていかないといけないと考えている。 <p>-----</p> <p>【生涯学習課 追記】</p> <p>子ども会活動の核となる人材育成を図るとともに、学校を通じて保護者に人づくりの重要性や子ども会の意義・目的等についての情報提供等を行い、加入促進に努めるなど、子ども会の支援に積極的に取り組んでいく。</p>	市民局	生涯学習課
6	<p>■小学校区の見直しを行ってほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城東小学校の小学校区を行政主導で見直しできないか。城東小学校は、60年以上前に城東校区の中心部あたりから、校区の端に移転している。小学校が移設された時点で、行政主導で小学校区の適切なエリアを指定し見直しを行うべきだったのではないだろうか。今からでも行政主導で検討してほしい。 ・城東小学校区に隣接するマンション（小学校区：碩台小学校）の緩衝地区設定ができないか。小学校区は碩台小学校だが城東1町内に入っているマンションがある。城東小学校にも通えるように緩衝地区の設定をお願いしたい。 	<p>【市民局長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校区の変更のお話であったかと思う。教育委員会の管轄であるが、地域住民の総意による要望等があれば、対応ができるように聞いている。ただし色々な要件があると思われるので、まちづくりセンターを通して、あるいは、教育委員会に直接ご確認いただきたい。 <p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私の方から確認をさせていただきたい。 <p>-----</p> <p>【学務課 追記】</p> <p>校区変更・緩衝地区の設定は、地域住民の総意と関係する自治会と校区自治協議会からの承諾書を受け、対象校区自治会長からの要望により、検討することとしている。</p>	教育委員会	学務課
7	<p>■熊本～五家荘 観光ルートの確立を</p> <ul style="list-style-type: none"> ・阿蘇、天草に続く第3の観光コースとして、熊本市から五家荘へ行くルートを考えてほしい。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本市内だけの観光ルートということではなく、いろんなエリアと繋がって行くこと、周辺地域の情報も一緒に広報していくことは非常に重要と考えている。 ・五家荘も含め、色々なところで連携ができるよう考えていきたい。 	経済観光局	観光政策課
8	<p>■高麗門のところにJRの駅（無人でよい）を作ってほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・MICE施設の建設に賛成。造るからには活性化していかなければならない。人を集める事が大切だ。 ・高麗門踏切からMICE施設まで徒歩8分。 ・MICE施設に対する交通アクセスはJRを有効活用してほしい。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JRの駅を請願駅として作ることは、なかなか難しいと思うが、鉄道とバス、市電を組み合わせるとアクセスをよくしないといけないということはある。 ・直行バス等は必要。 ・桜町再開発のエリアは交通センターの跡地であるため、ある意味では交通アクセスはいいのかと考えている。 ・交流人口を増やすことが重要。 ・新しい交通のあり方についても考えていきたい。 	都市建設局	交通政策課

No.	ご意見	回答	局	担当課
9	<p>■人口減少に対する長期的プランをする必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成24年まで人口が増えたというのは、熊本市が政令指定都市になるために他の市町村と合併した結果ではないのか。その後の人口減少に対して、今後、水道や道路等のインフラに対して長期的プランが必要。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> 合併をして74万人となったことは間違いないが、本市の人口は戦時中を除き一貫して増加しており、合併をしなくても本市の人口は増えていたことは事実。 インフラの整備についても、これから「長寿命化計画」の中で、水道、下水道、施設をあと70年、80年どうやって維持できるのか、すべきなのか、色々な計画の中でお示していきたい。 <p>-----</p> <p>【道路整備課 追記】</p> <p>道路インフラの維持管理については、橋梁等の長寿命化修繕計画を策定し予防保全の観点やコスト縮減と予算の平準化を図りながら着実に効率的な実施に取り組んでいるところ。</p> <p>【上下水道局 追記】</p> <p>上下水道局では、人口予測に基づき各事業計画を見直し整合を図っている。また、施設の老朽化に対しては、それぞれの更新計画を策定し、長期的な視点に基づき長寿命化に取り組んでいる。</p>	<p>政策局</p> <p>都市建設局</p> <p>上下水道局</p>	<p>政策企画課</p> <p>道路整備課</p> <p>計画調整課</p>
	<p>■自転車条例に関する市の対応に対する考えを聞きたい</p> <ul style="list-style-type: none"> 昨年の地震の際には、上通り、下通りを自転車に乗った人が往来していた。それに対して、市の職員はどのような対応をしようとしているのか、考えを聞きたい。 	<p>【生活安全課 追記】</p> <p>繁華街アーケードでは、県警OBを雇用して自転車乗入指導等パトロールを実施しているが、地震発生後数日間はアーケードが封鎖されて指導ができない状況であったため、今後は有事の際についても状況を把握しながら、必要に応じた指導や周知を検討していきたい。</p>	<p>市民局</p>	<p>生活安全課</p>
	<p>■犬を飼っている人のモラルを指導してほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> 白川橋の上に犬の糞をさせる 毛の生え変わり時期に、しかも風の強い日に道端で毛を整えている人がいる。 「殺処分0」はよくPRしているが、飼い主のマナー向上も行ってほしい。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ペットのマナーについては、動物愛護センターで飼い主のマナーの啓発についても一生懸命行っているところ。 行政としては、マナーを守っていただくようなことをお伝えする事しかできないが、色々な機会を作ってマナー向上の啓発を行っていく。 	<p>健康福祉局</p>	<p>動物愛護センター</p>
	<p>■ふるさと納税 施策を考える必要がある</p> <ul style="list-style-type: none"> 地震前、1億5千万円赤字というような記事を行政の広報誌か何かで読んだ記憶がある。 地震後、お城の復興のためにふるさと納税が増えていると聞いている。少なくとも赤字にならないような施策。ふるさと納税で、身につけるバンドを作り、一番最初にお城に招待するような事を考えてほしい。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> 納税額よりも控除額が多いという話だと思うが、ふるさと納税は、物を売買するかおまけをもらうという発想ではなく、地域の作物、特色を応援するという気持ちになっていただくようにもっていく事が重要と考えている。 <p>-----</p> <p>【財政課 追記】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市のふるさと納税収支状況は、震災前の平成27年度において、税控除額が寄付額を93百万円上回っている状況である（総務省公表資料より算出）。 	<p>財政局</p>	<p>財政課</p>

No.	ご意見	回答	局	担当課
10	<p>■旧住友銀行熊本支店の建物を残してほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧住友銀行熊本支店（現：三井住友銀行）は、内容、外観ともに大変すばらしい建物。今回の地震でも無傷であったが、老朽化のために移転することとなった。移転後どうするかは聞いてないが、崩す事がないよう配慮してほしい。 ・五福校区は戦前の建物やお寺が多い。昨年の地震で多くの建物が崩壊した。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古い建物をどれだけ大切にするか、今回の災害で大変問われた。 ・地域の皆さんと一緒に守っていくということは大切。 ・様々な建物が被災をしていくなか、ただ建物が残れば良いとは考えていない。建物に染み付いている歴史や匂い、思い出を残していくことに価値がある。 ・古い建物が大事なのであれば、早くから耐震等の取組みをしておくべきであるということ今回の地震を通して感じている。 ・銀行の所有する建物について、市が壊さないでくれというのは言いにくい、現状の中でどれだけ事ができるのか、考えてやっていきたい。 ・情報をいただき感謝申し上げます。 <p>-----</p> <p>【文化振興課 追記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該建物は、指定文化財や国登録有形文化財ではないため、文化財保護の法令等では解体に対して法的な制限はできない。 <p>【開発景観課 追記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該建物は、景観重要建造物、景観形成建造物に指定していないため、解体に対して法的な制限はできない。 	経済観光局	文化振興課
11	<p>■東雲楼をなぜ市は残さなかったか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光客からも東雲楼のお尋ねが多い。由緒ある建物をなぜ壊したのか？ ・歴史的な建物がなくなることで、画一的なまちづくりになっているのではないか？ 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうして壊したか承知していない。 ・色々な地域の歴史、私たちの知らないものがある。今回の地震をきっかけに見直されてきた。 ・古い町並みで、残せるものはしっかり残していく。 <p>-----</p> <p>【文化振興課 追記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東雲楼は指定文化財等ではなく、文化財部局には当時の解体についての記録は残されておらず、解体の経緯や時期などは確認できない。 （参考）書物等によると、東雲楼などがあった二本木の遊郭街は、最終的には昭和33年の売春防止法の制定を受け廃業・消滅して行ったとのこと。一部は旅館やホテル業に転業していったが、2009年くらいに、唯一現存していた遊郭跡「日本亭」（アパートとして使用）が老朽化により解体されたとの。 	経済観光局	文化振興課